



いいおかし

旭市立飯岡小学校
学校だより No.16
H30.11.5

◆◆◆高台避難訓練◆◆◆

※避難場所：埴地区 向後 博 商店 駐車場

11月1日（木）全校で高台避難訓練を実施しました。天候にも恵まれ、無事に終了することができました。

<想定場面>

大津波警報が発令され、津波到達まで30分以上あり、避難所である本校で待機するには不安がある。

高台避難場所まで安全かつ迅速に避難できるように、その場所や経路を確認する

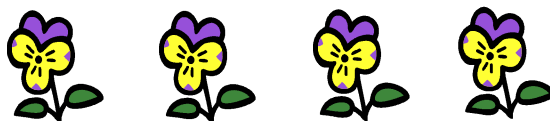


【古城坂】



【向後 博 商店 駐車場】

◆◆◆花植え◆◆◆



10月22日（月）「花と緑で旭を元気にするプロジェクト協議会」と「旭農業高校」の先生、生徒の皆さん、栽培委員会で職員室前の花壇に、パンジーの苗を植えました。

今後、栽培委員会を中心に大切に育てていきます。

何度となく御協力をいただいているプロジェクト協議会、旭農業高校の皆さんに感謝申し上げます。



「心のかたちと家ぞくのかたち」

二年一組 宮崎 ○○

お姉ちゃんより妹のわたしのほうがいつもがまんしているのに！この本のだい名を見てちよつとふまんな気もちで読み始めたんだ。読みおわって何となく自分の心の形について考えていたよ。気もちがふつうの時はツルツルのにつこりハート、おこっている時はトゲトゲのハート、お友だちとうまくいかなくておちこんでいる時はデコボコの形かなくなって思うんだ。でもいつも、その日一日のことをお母さんに話すと、つぎの日の朝にはツルツルのにつこりハートになっているかんじがするよ。家ぞくにはがまんしないで何でも言っているよ。いいんじゃないかな。がまんして言わないでいると、トゲトゲ、デコボコの心の形がなおらなくなつて、心がこわれちゃう気がするんだ。

新しいお父さんだからココちゃんはいつものがまんしちゃったのかな。でも本当にいやなことをいやだつて言えてえらかつたね。言っちゃいけないことだと思つていたから、「お

なかのおくが、しくつとした。」という一文ががんばったココちゃんをあらわしていると思つたよ。きちんと言えたからお父さんもお母さんもわかってくれて、何でも言える本当の家ぞくになるきっかけになつたね。

わたしには二才上のお姉ちゃんがいるけれど、二人でしょつちゆうけんかをしているからお母さんにいつもちゆういされてしまうんだ。お友だちとはけんかしないのに、お姉ちゃんとはどうしてけんかしちゃうのかなってふしぎだつたよ。でも、何でも言い合える家ぞくだから、どうしてもけんかになつちゃうんだらうなつて、この本を読んでわかつたんだ。お友だちには、このことは言わないほうがいいかなつて考えながら話しているような気がするもの。お姉ちゃんとわたしは強いきずなでむすばれているから、けんかをしても心ばいいらないよつてお母さんに教えなくちゃ。お姉ちゃんには、わたしのお姉ちゃんできてくれてありがとつて言いたくなつたよ。

『おねえちゃんって、いつもがまん。』 作 いろいろ みる 岩崎書店

読書は好きだけど、読書感想文は嫌いという人もいますが、感想文を書くことによって、書きながら、より深く考えることができます。感想文を他の人が読むことにより、心の交流が生まれます。そして、読書をより深めることにもつながります。

皆さんも感想文に以下の点を盛り込んでみると、1ランク上の感想文になります。

- ・新しい考え方の発見があったこと
- ・これまで以上に重要視すべきことの気づきを得られたこと
- ・考え方の幅が広がったこと
- ・さまざまな立場からの多角的な見方ができるようになったこと

